

有力FX企業16社の月間データランキング-2017年9月-

【調査要綱】

矢野経済研究所では、次の調査要綱にてFX(外国為替証拠金取引)店頭取引市場における有力企業16社^{*1}のアンケート調査を実施した。(有力FX企業月間ランキング-2017年1月より、調査対象企業が1社減少したため2016年12月に遡り、各データを再集計し、更新した)

1. 調査期間:2017年10月
2. 調査対象:FX業界大手、有力企業のうち社名又は数値の公表を前提として、協力を得られた16社を対象とした。
一部の企業で、統計数値や社名について非公開のものもあるため、集計対象が16社にならないものもある。
※社名及び数値を非公開とする企業は、集計の際、「その他」としてランキングから除外した。
3. 調査方法:当社専門研究員によるe-mailによるアンケート調査

【調査結果サマリー】

◆ 企業単体集計の2017年9月の預かり残高第1位はGMOクリック証券、第2位は外為どっとコム

◆ 企業グループを加味した集計では、第1位はSBIグループ^{*2}、第2位はGMOグループ^{*2}

2017年9月末の有力FX企業15社^{*1}の預かり残高の合計は、8,805億円であった。9月は本調査対象企業15社中11社(その他企業1社含む)で預かり残高が増加し、前月比82億円増(0.95%増)となった。

◆ 企業単体集計の2017年9月の口座数の第1位はDMM.com証券、第2位はGMOクリック証券

◆ 企業グループを加味した集計では、第1位はSBIグループ^{*2}、第2位はGMOグループ^{*2}

2017年9月末の有力FX企業16社^{*1}の口座数の合計は、447万口座であった。9月は前月比4.0万口座増(0.91%増)となり、本調査対象企業16社すべてで口座数が増加した。

◆ 2017年9月の取引高の第1位はGMOクリック証券、第2位はDMM.com証券

2017年9月の月間取引高は、有力FX企業12社^{*1}の合計で257兆円(百万通貨は1億円として換算)であった。9月は前月比23.6兆円増(10.14%増)となった。本調査対象企業12社中10社(その他企業2社含む)で取引高が増加した。

(*1. 集計対象は、預かり残高15社、口座数16社、取引高12社、いずれも無回答を除く。)

(*2. SBIグループはSBI証券、住信SBIネット銀行、SBI FXトレード3社の店頭取引の合算値。GMOグループはGMOクリック証券、FXプライム by GMOの店頭取引の合算値。)

★**ご注意:**本ランキングは、情報提供を目的としており、投資その他の行動を勧誘し、特定企業を推奨するものではありません。

◆ 株式会社 矢野経済研究所

所在地:東京都中野区本町2-46-2 代表取締役社長:水越 孝

設立:1958年3月 年間レポート発刊:約250タイトル URL: <http://www.yano.co.jp/>

本件に関するお問合せ先(当社HPからも承っております <http://www.yano.co.jp/>)

(株)矢野経済研究所 マーケティング本部 広報チーム TEL:03-5371-6912 E-mail: press@yano.co.jp

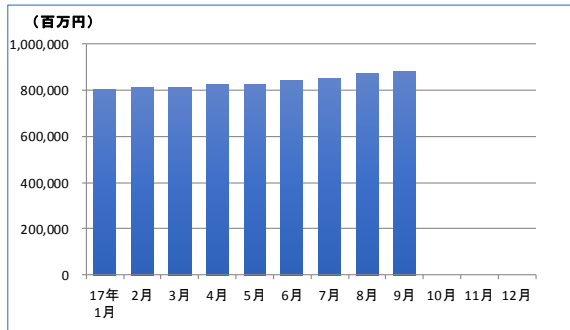
本資料における著作権やその他本資料にかかる一切の権利は、株式会社矢野経済研究所に帰属します。
本資料内容を転載引用等されるにあたっては、上記広報チーム迄お問合せ下さい。

プレスリリース

【 預かり残高 】

●企業単体における預かり残高ランキングの第1位はGMOクリック証券で1,407億円、第2位の外為どっとコムは1,154億円。企業グループを加味した集計では、第1位がSBIグループ(SBI証券、住信SBIネット銀行、SBI FXトレードの合算値)(1,916億円)、第2位はGMOグループ(GMOクリック証券、FXプライム by GMOの合算値)(1,576億円)であった。企業グループを加味した場合、前月比で最も高い増加率はマネーパートナーズ(2.34%増)。次いでGMOクリック証券(2.28%増)であった。

図表 1. 預かり残高推移と9月月間ランキング



(単位：百万円、%)						
預かり残高 順位	社名	2017年8月	2017年9月	増減額	前月比	増加率 順位
1	SBIグループ	188,686	191,611	2,925	1.55	5
2	GMOクリック証券	137,578	140,720	3,142	2.28	2
3	外為どっとコム	114,934	115,429	495	0.43	7
4	DMM.com証券	111,370	112,152	782	0.70	6
5	ワイジェイFX	97,867	98,250	383	0.39	8
6	マネーパートナーズ	63,253	64,734	1,481	2.34	1
7	セントラル短資FX	63,144	61,923	▲1,221	▲1.93	
8	ヒロセ通商	42,234	43,186	952	2.25	3
9	FXプライムbyGMO	16,654	16,928	274	1.65	4
10	トレイダーズ証券	12,659	12,341	▲318	▲2.51	
11	上田ハロー	11,428	11,077	▲351	▲3.07	
	その他(2社)	12,439	12,164	▲275	▲2.21	
	合計	872,246	880,515	8,269	0.95	

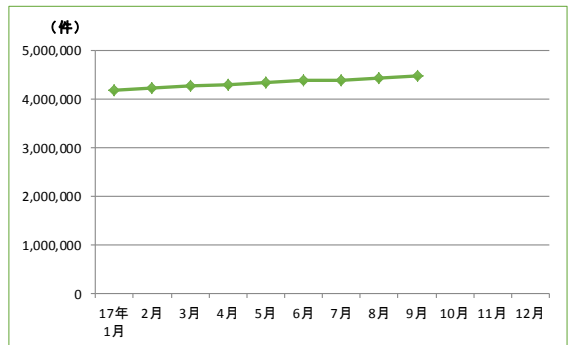
注1. 集計対象は無回答1社を除く15社の合計値。その他には2社含まれる。

矢野経済研究所調べ

【 口座数 】

●企業単体における口座数ランキングの第1位はDMM.com証券で62.2万口座、第2位のGMOクリック証券は50.2万口座。企業グループを加味した集計では、第1位がSBIグループ(SBI証券、住信SBIネット銀行、SBI FXトレードの合算値)(98.2万口座)で、第2位はGMOグループ(GMOクリック証券、FXプライム by GMOの合算値)(67.8万口座)であった。企業グループを加味した場合、前月比で最も高い増加率はDMM.com証券(1.61%増)。次いでSBIグループ(1.37%増)であった。

図表 2. 口座数推移と9月月間ランキング



(単位：件、%)						
口座数 順位	社名	2017年8月	2017年9月	増加数	前月比	増加率 順位
1	SBIグループ	968,994	982,313	13,319	1.37	2
2	DMM.com証券	612,760	622,642	9,882	1.61	1
3	GMOクリック証券	497,833	502,617	4,784	0.96	4
4	外為どっとコム	452,633	454,941	2,308	0.51	5
5	ワイジェイFX	321,841	322,903	1,062	0.33	10
6	マネーパートナーズ	304,509	306,001	1,492	0.49	9
7	トレイダーズ証券	297,009	298,525	1,516	0.51	5
8	マネックス証券	239,812	241,020	1,208	0.50	7
9	ヒロセ通商	211,045	213,392	2,347	1.11	3
10	FXプライムbyGMO	174,557	175,426	869	0.50	7
11	セントラル短資FX	167,683	168,074	391	0.23	11
12	上田ハロー	53,056	53,056	0	0.00	12
	その他(2社)	134,292	135,472	1,180	0.88	
	合計	4,436,024	4,476,382	40,358	0.91	

注2. 集計対象は16社の合計値。その他には2社含まれる。

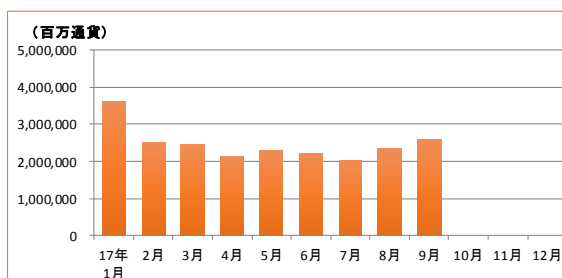
注3. ヒロセ通商の口座数には、バイナリーオプションの口座数が含まれる。

矢野経済研究所調べ

【 取引高 】

●月間取引高ランキングの第1位はGMOクリック証券で79.7兆円(百万通貨を1億円として換算)、第2位はDMM.com証券で65.6兆円(同)であった。

図表 3. 月間取引高推移と9月月間ランキング



(単位：百万通貨、%)						
取引高 順位	社名	2017年8月	2017年9月	増減額	前月比	増加率 順位
1	GMOクリック証券	724,056	797,152	73,096	10.10	5
2	DMM.com証券	613,587	656,412	42,825	6.98	7
4	ワイジェイFX	252,398	277,388	24,990	9.90	6
3	ヒロセ通商	249,103	264,756	15,653	6.28	8
5	外為どっとコム	199,102	236,016	36,914	18.54	3
6	マネーパートナーズ	117,248	143,437	26,189	22.34	2
7	FXプライムbyGMO	72,724	82,586	9,862	13.56	4
8	マネックス証券	21,487	28,827	7,340	34.16	1
	その他(4社)	85,726	85,587	▲139	▲0.16	
	合計	2,335,431	2,572,161	236,730	10.14	

注4. 集計対象は無回答4社を除く12社の合計値。その他には4社含まれる。

注5. FXプライム by GMO はカバーをしている同業他社等、マネーパートナーズはCFD(差金決済取引)、ヒロセ通商はホリトラベルを含む。

注6. マネックス証券は、証券単体の店頭取引の公表数値に営業日数を乗じて弊社で算出し、単位を億円で表記。

注7. 百万通貨は1億円として換算。

矢野経済研究所調べ